

3 時のバロック

2015 11月1日(日) 15時開演 (14時半開場)

プログラム

G.F.ヘンデル: 9つのドイツアリアより「私の魂は見つ々聞く」HWV207
 J.B.deボワモルティエ: 「村のバレ」 ト長調
 G.P.テレマン: 「ドン・キホーテのブルレスケ」より
 武満徹: 「夢見る雨」 他

村松 織部 (ソプラノ)

神戸女学院大学音楽学部卒業。同大学音楽専攻科修了。イタリア声楽コンクール入選。ラuter、モーツァルト等の宗教曲のソロを務める他、「カルメン」「ヘンゼルとグレーテル」「フィガロの結婚」「こうもり」「ほほえみの国」等のオペラに出演。
 二期会、日本演奏連盟、東京室内歌劇場各会員。

嵯峨山 庸子 (バロック・ヴァイオリン)

大阪音楽大学卒。バロック、モダン両方の楽器を弾き、関西、関東のオーケストラ、アンサンブルで演奏。チェンバロ、パイプオルガンとのデュオも好評を博す。合唱団との共演、宗教音楽の分野でも積極的に活動。大阪音楽大学非常勤講師、アンサンブル神戸、京都パッサポリスメンバー。

堀古 昭子 (フラウト・トラヴェルソ)

大阪音楽大学フルート専攻卒業。桐朋学園大学研究科古楽器専攻修了。フラウト・トラヴェルソを有田正広氏に師事。室内楽を中心に演奏活動を行いながら、後進の指導にも携わっている。
 (財)ヤマハ音楽振興会フルート科講師。アンサンブル・マリーズメンバー。

大西 万喜 (ヴィオラ・ダ・ガンバ)

大阪音楽大学音楽学部作曲学科楽理専攻卒業。ヴィオラ・ダ・ガンバを福沢宏、平尾雅子、ガイド・バレストラッチ、サビーナ・C・プレーティの各氏に師事。2004年度イタリア政府給付金留学生として渡伊、北イタリアにおいて研鑽を積む。2010年に帰国、大阪を中心に演奏活動を行っている。

橋詰 智章 (リコーダー)

相愛大学音楽学部古楽器専攻卒業。同研究科修了。リコーダー、オカリナ、ティンホイッスル奏者。関西を中心にソリストとして、またアンサンブルやバンドメンバーとして活動を展開。TV番組等への自作自演による楽曲提供、楽譜出版、CD録音等多数。現在、相愛大学音楽学部講師。
<http://e-muz.com>

長久 真実子 (チェンバロ)

兵庫県立西宮高校音楽科、東京芸術大学卒業。同大学院修了。安宅賞受賞。2006-08年東京芸術大学古楽科助手を務める。通奏低音奏者としてオーケストラなどで演奏。2014年、京都南座にて市川海老蔵特別公演全25回にチェンバロで参加した。日本チェンバロ協会運営委員。

※会場/ノワ・アコルデ音楽アートサロン(阪急宝塚線「服部」駅徒歩5分)
 大阪府豊中市服部本町2-5-24 TEL06-6862-8855

※チケット料金/2500円

※チケットお申し込み・お問い合わせ/ma-me@f4.dion.ne.jp 長久

※主催/アンサンブル ロンド

